平成18年度使用教科用拡大図書複製補償金について(案)

1. 平成18年度使用教科用拡大図書複製補償金の算出方法について

平成18年度使用教科用拡大図書の補償金の額については、別添1「教科用拡大図書の補償金の定め方について(平成16年1月14日文化審議会著作権分科会決定)」の考え方に基づいて算出する。

2. 平成18年度使用教科用拡大図書複製補償金について

上記教科用拡大図書の補償金の定め方に基づき算定する。具体的な補償金額は「平成 1 8年度使用教科用拡大図書複製補償金額(案)」参照。

(参考)

教科用拡大図書の作成実績を調査した結果、教科用拡大図書の発行部数はいまだ少部数であり、定価について昨年度と比較しても大きな変化は見られなかった。

(別添2「教科用拡大図書の作成実績」 参照)

教科用拡大図書の補償金の定め方について

平成 1 6 年 1 月 1 4 日 文化審議会著作権分科会決定

平成15年6月12日に成立した改正著作権法において、教科用拡大図書(以下、「拡大教科書」という。)の作成を権利者に許諾を得ることなく行うことができることとされ、営利を目的として拡大教科書を作成する場合には、文化庁長官が毎年定める補償金を著作権者に支払うことが義務付けられた。(平成16年1月1日施行)

このため、拡大教科書の補償金を定める必要があり、この補償金の定め方に関する考え方を示す。

1. 基本的な考え方について

- (1) 通常の教科書に比べ発行部数が極めて少ないことを考慮する。
- (2) 福祉を目的とした特殊性を考慮する。
- (3) 著作権法第33条第2項の教科書補償金の算出方法に準拠して定める。
 - ①現行の教科書補償金は、権利者への最低補償として発行部数を1万部未満の額と定めており、これを基準にして発行部数毎に一定割合の額を加算した段階的な体系としている。
 - ②「言語の著作物」は「第3種」の額、「美術・写真の著作物」は「1ページ大」の額を基準とし、一定の割合を乗じて他の「種類」、「大きさ」について算出している。

2. 補償金の額の算出方法について

- (1) 通常の教科書に比べ発行部数が極めて少ないことを考慮する。
 - ①拡大教科書は、通常の教科書と比べると発行部数が 100 部程度と少ないことから、現行の 教科書補償金を基に少部数 (100 部程度) 発行した場合の額を推定することとする。
 - ②拡大教科書の利用実態をかんがみ、発行部数による区分は設けないこととする。

(2) 福祉を目的とした特殊性を考慮する。

公共交通機関等では、障害者福祉法に基づき身体にハンディを負った者に対し割引制度を 実施しており、拡大教科書の作成にあたって利用される著作物の補償金においても、弱視の 児童・生徒のために作成される教科書といった、福祉を目的とした性質を十分に考慮すると、 上述の100部相当の額の2分の1の額とすることが適当である。

【福祉割引の参考例】

5 割	鉄道、バス、船舶の運賃等、高速道路の通行料、公共施設入場料、他
3割7分	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1割	

平成18年度拡大教科書補償金額の算出方法(参考例)

拡大教科書補償金=少部数推定額/2

少部数推定額=1万部未満の額-*(2 万部未満の額-1 万部未満の額)*

【言語の著作物】

発行部数		H18年度教科	書補償金(案))))			H18 年度拡	
			1万部以上				大教科書	
種類		1万部未満	2 万部未満				補償金(案)	
第1種	国内	19,950	25,725	} }			7,140	
	国外	19,000	24,500			_	6,800	5/2≤
第2種	国内	13,335	17,115		少部数推定額		4,725	
	国外	12,700	16,300		(100部相当)		4,500	5/3€
第3種	国内	7,980	10,290			\rightarrow	2,835	
	国外	7,600	9,800	-2,200	5,400	1/2	2,700	基準
第4種	国内	1,890	2,415	<u> </u>		-	630	
	国外	1,800	2,300)))			600	7/30€

【音楽の著作物】

発行部数		H18 年度教科	書補償金(案)				H18 年度拡		
			1万部以上		少部数推定額		大教科書		
種類		1万部未満	2 万部未満		(100 部相当)		補償金(案)		
補償金 国内		2,415	2,940			\rightarrow	945		
の額	国外	2,300	2,800	-500	1,800	1/2	900		

【美術・写真の著作物】

LXM JXVAII WI										
発行部数		H18年度教科	書補償金(案)				H18 年度拡			
			1万部以上		少部数推定額		大教科書			
種類		1万部未満	2 万部未満		(100 部相当)		補償金(案)			
1 党大	国内	3,990	5,775			\rightarrow	1,155			
	国外	3,800	5,500	-1,700	2,100	1/2	1,100	基準 -		
1/2 😤	国内	1,995	2,940				630			
大	国外	1,900	2,800				600	1/2<		
1/4 😤	国内	1,155	1,785				315			
大以内	国外	1,100	1,700				300	3/10≤		

【国内は消費税相当額を加算】【単位:円】【国外の10円の位を四捨五入】

教科用拡大図書の作成実績

	平成15年度	平成16年度					平成17年度				
作成者			教科		発行部数	定価(円)	教科			発行部数	定価(円)
(株)キューズ	作成実績なし	小	小社会		43~72	19,719~36,235	小	社	t会	40~75	21,735~41,874
		小	理科		34~46	14,448~20,223	/]\	理	里科	31~52	18,627~24,654
		中	社会	地理 歴史 公民	51 ~ 56	8,434~36,960	中	社会	地理 歴史 公民	44~61	8,434~36,960
		中	理科	1·2分野 (上下)	48~53	20,055~35,542	中	理科	1·2分野 (上下)	43~46	20,055~35,542
				3年上	21	19,887		算数	3年上	33	19,887
	作成実績なし		算数	3年下	19	19,068			3年下	33	19,068
				4年上	24	19,729			4年上	49	19,729
(株)大活字		//\		4年下	23	19,666	小		4年下	49	19,666
				5年上	21	19,971			5年上	58	19,971
				5年下	20	19,467			5年下	58	19,467
				6年上	21	19,992			6年上	53	19,992
				6年下	21	19,750			6年下	53	19,750
		中		1年上	37	21,000		中英語	1年上	38	21,000
				1年下	37	10,500			1年下	38	10,500
			英語	2年上	29	21,000	ф.		2年上	62	21,000
			7	2年下	29	10,500	_		2年下	61	10,500
				3年上	25	21,000			3年上	60	21,000
				3年下	25	10,500			3年下	60	10,500
				2年上	800(4年分)	15,750			1年-1	600(4年分)	15,750
		小		2年下	800(4年分)	15,750		国語	1年-2	600(4年分)	15,750
	作成実績なし		国語	3年上	800(4年分)	15,750			1年-3	600(4年分)	15,750
				3年下	800(4年分)	15,750			2年-1	600(4年分)	15,750
光村図書出版(株)				4年上	800(4年分)	15,750	中		2年-2	600(4年分)	15,750
				4年下	800(4年分)	15,750			2年-3	600(4年分)	15,750
				5年上	800(4年分)	15,750			3年-1	600(4年分)	15,750
				5年下	800(4年分)	15,750			3年-2	600(4年分)	15,750
				6年上	800(4年分)	15,750			3年-3	600(4年分)	15,750
				6年下	800(4年分)	15,750					